



外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



技能実習生
現地面接再開
(8月から)



アイブリッジ協同組合では、結核対策として実習生が母国で行った胸部X線検査に加えて、そのX線画像を入国前に、公益財団法人結核予防会と連携し、再読影を行っています。

結核予防会は、国民の疾病予防と健康増進に寄与するとともに、結核研究所を中心に世界的課題である途上国の結核対策に国際的に貢献することを目的にしています。所管は、当組合の代表理事が局長を担っていた厚生労働省健康局です。

実習生の健康はもちろんのこと、施設の利用者様、職員様にも安心していただけるよう取り組んでいます。



技能実習生の宿舎について

技能実習生の宿舎は、原則実習実施者名義でご用意いただいています

- ・1部屋(寝室)につき原則2名以下
- ・1人当たりの寝室床面積は4.5平方メートル(3帖程度)以上
- ・LDKなど共有部分は生活導線から区切られる場合に限り寝室として利用可
- ・宿舎費は実習生の給与から控除可(2万円程度が目安。実費を超えた控除は不可)
- ・敷金・礼金などの初期費用は実習実施者の負担



宿舎の例	実習生数目安	居住例
マンション・アパート賃貸	2～4名	1DKに2名同居、2DKに4名同居 など
戸建て賃貸・購入	4～8名	3DKに6名同居、4DKに8名同居 など
社員寮・社宅新設	8名～	社員寮で集団生活



外国人技能実習生のための
寮や社宅の新設・改築などの費用の「補助」や「融資」
を受けることができます。

地域医療介護総合確保基金

介護従事者の確保に関する事業の一環として、介護職員が働きやすい環境を整備するため、**介護職員用の宿舎**を整備する費用の一部を補助しています。

対象

建物の新築・改修・買収など

補助率

1宿舎あたり**3分の1**
1人あたり33㎡を基準(共用部分を含む)

窓口

各自治体の介護担当部局
(例:東京都福祉保健局など)

<活用例> 静岡県の社会福祉法人様
職員寮(2階建て18部屋)を新築

介護職員の宿舎施設整備事業 厚労省

検索

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000579288.pdf>



※ 令和5年分の申請が既に締切または締切に近づいている自治体もあります。
くわしくは、各自治体の介護担当部局、または、アイブリッジ協同組合の担当へお問合せ下さい。

働き方改革推進支援資金

外国人労働者の職場定着や外国人特有の事情に配慮した就労環境の整備などに取り組む事業主に対し、必要な**設備資金・運転資金**を特別利率で融資しています。

融資限度額

中小企業事業 7億2千万円
(うち長期運転資金2億5千万円)
国民生活事業 7,200万円
(うち運転資金4800万円)

返済期間

設備資金 20年以内(据置期間2年間)
運転資金 7年以内(据置期間2年以内)

窓口

日本政策金融公庫

働き方改革推進支援金 OTIT

検索

<https://www.otit.go.jp/files/user/210907-0001.pdf>





技能実習にかかわる他の補助金・助成金

技能実習生の受け入れには、ほかにもさまざまな助成金・補助金があります。その一例をご紹介します。

人材確保等支援助成金

外国人雇用における、労働条件・解雇などのトラブル防止策として、外国人労働者の働きやすい**就労環境**を作るために、経費の一部を補うために支払われる助成金です。

対象	通訳費、翻訳機器導入費、翻訳料、弁護士、社会保険労務士等への委託料、社内標識類の設置・改修費
補助率	生産性要件を満たしていない場合 支給対象経費の1/2(上限額57万円) 生産性要件を満たす場合 支給対象経費の2/3(上限額72万円)
窓口	各都道府県の労働局 (例:東京都労働局など)

人材確保等支援助成金 外国人労働者

検索



<https://www.mhlw.go.jp/content/11650000/000919520.pdf>

※ このほかにも、各自治体で、日本語学習への補助、地域社会との共生に関する活動経費の助成、外国人従業員が居住する社宅の賃借料の補助などをおこなっています。詳しくは、各自治体、または、組合職員にお問合せ下さい

技能実習生のキャリアについて

技能実習生は、実習修了後も「在留資格『介護』」や「特定技能」などの在留資格で、介護職としてのキャリアを継続できます。

「介護技能実習生キャリア支援ガイド2022」が厚労省から発行されていますので、その内容の一部をご紹介します。

介護技能実習生キャリア支援ガイド2022

検索



<https://www.mhlw.go.jp/content/12000000/000933884.pdf>

アンケート調査

技能実習生は自分のキャリアについてどのように感じているのでしょうか？

仕事に対する満足度(単一回答) 「とても満足」「ほとんど満足」と回答した割合

・仕事の内容	90.4%
・施設のスタッフとの関係	89.3%
・施設の環境	89.9%
・仕事全部を通して	88.4%

「仕事に対する満足度」: ほぼ9割

「介護のやり方を学んだ」「日本の生活習慣やマナーを知った」等、様々な理由で介護の仕事をしてよかったと思っています。「自立支援を学んだ」と回答する割合も高く、実習を通じて技能だけでなく介護の考え方も学んでいるようです

それでは、技能実習修了後の進路をどのように考えているのでしょうか？



技能実習生の約半数が、実習修了後も継続して日本で介護の仕事をしたいと回答しています。また、そのうちの約8割が「介護福祉士」を目指したいと考えている様です。



技能実習生はもちろんのこと、実習生を受け入れる事業者においても、「技能実習修了後にどのようなキャリアを選択したいのか」「その実現のためには何をすべきなのか」などを考え、実習の早い段階から計画的に準備を進めていくことが重要です。

また、技能実習生の継続就業を目指すことに加えて、実習生を毎年一定人数採用し、実習や生活などあらゆるシーンで、高校の先輩後輩のように経験を伝えていく体制をとることで、安定した施設の運営をめざすことも技能実習制度活用のポイントです。



今月の実習生紹介

社会福祉法人 旭川水芝会 ケアプレゼンテーション サンライズ（ケアハウス）

WAI WAI AUNG

(ウェ ウェ アウン)さん

2021年1月来日 ミャンマー出身



みなさまのおかげで、毎日たのしく働いています。はじめは難しいことがたくさんありましたが、職員のみなさまがやさしく教えてくれるので、少しずつ慣れてきました。これからもがんばります。

SEINT SANDAR WIN

(セイン サンダー ウィン)さん

2021年1月来日 ミャンマー出身



介護の仕事は思っていたより大変ですが、先輩方のやさしさと利用者さまの笑顔のおかげで、この仕事に幸せを感じることができました。感謝の気持ちをもってこれからもがんばります。

なぜ日本で介護の仕事をしたと思ったのですか？

祖母のお世話をしながら介護の仕事に興味をもちました。日本で介護の技術をもっと学びたいと思い、この仕事を選びました。

介護の技術に興味があり、将来自分の家族を介護するときもその技術をいかせられると思い、この仕事を選びました。

日本に来るまえはどんなことが心配でしたか？

いろいろありましたが、特に日本語のつかい方や気候のちがいなどが心配でした。

寒い国なので大丈夫か、自分のせいで利用者さんたちに迷惑をかけるのではないかと、などが心配でした。

日本に来てよかったことは何ですか？

利用者様によろこんでもらえることと、家族の支えになれることが、とてもうれしいです。

家族を支えることができることと、日本での生活を学ぶことができることです。

日本に来て困ったことはありますか？



家族とはなればなれになったことです。それと、雪道を歩くのはとてもたいへんでした。

日本に来たばかりのころは、機械の使い方やお金の支払い方がわからなくて困りました。

将来の夢はなんですか？

学校にいて、いろいろなことをたくさん勉強したいと思っています。

日本語の先生になりたいです。その夢を実現するため日本語を一生懸命勉強しています。



アイブリッジ協同組合

所在地：〒103-0027

東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル9F

T E L: 03-6228-4196 FAX: 03-6228-4896

U R L: <https://www.ibridge.or.jp> mail: info@ibridge.or.jp

ホームページ



2022年10月28日発行

